

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年2月14日（水）

2 確認箇所

高温焼却炉建屋東側

3 確認項目

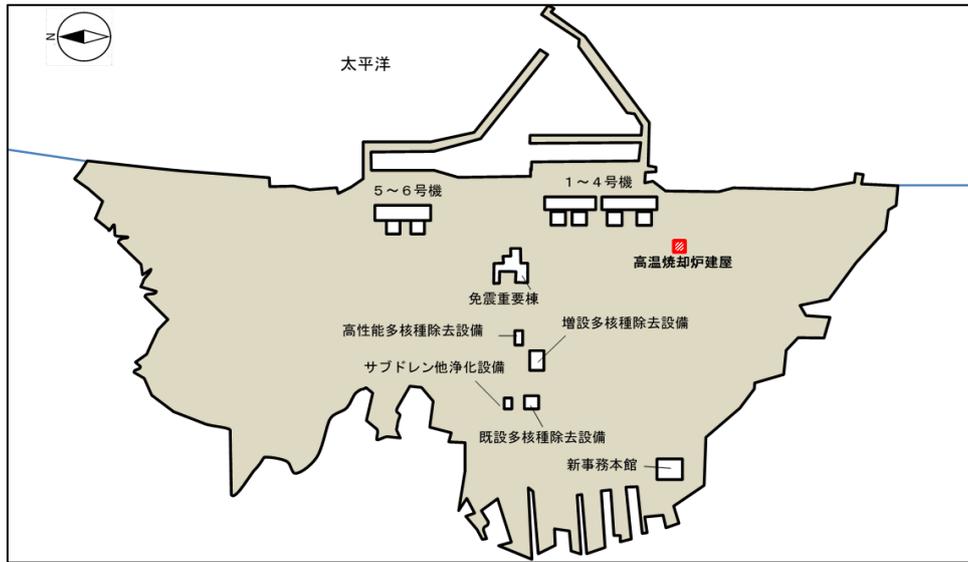
高温焼却炉建屋東側壁面配管からの水の漏えいの対応状況

4 確認結果の概要

令和6年2月7日に発生した高温焼却炉建屋（以下「HTI建屋」という。）東側壁面の配管（第二セシウム吸着装置に接続する水素ガス排出用の排気管）からの放射性物質を含む水の漏えい事象の対応状況について、引き続き現地確認を行った。

（図1）（前回確認：令和6年2月13日）

- ・現地確認時において、昨日実施していた放射性物質飛散防止のためのコンクリート盤表面へのポリウレタ塗装が完了していた。（写真1）
- ・コンクリート盤北側及び東側周辺の汚染土壌撤去箇所について、碎石による埋め戻しが行われていた。（写真2）
- ・HTI建屋に近接するコンクリート盤西側において、コアカッターを用いたコア抜き作業が実施されていた。（写真3）
- ・コア抜き作業後、抜き出されたコア表面の線量測定が行われた。（写真4）
- ・東京電力によると、コンクリートのコア抜きを行い、コンクリート盤下部の土壌の汚染状況を確認するとのこと。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
コンクリート盤表面へのポリウレア
塗装作業状況
(東側から撮影)



(写真1-2)
コンクリート盤表面へのポリウレア
塗装状況
(東側から撮影)



(写真2-1)
コンクリート盤北側の砕石による埋
め戻しの状況
(東側から撮影)



(写真2-2)
コンクリート盤北側の砕石による埋
め戻しの状況
(東側から撮影)



(写真 2-3)
 コンクリート盤東側の砕石による埋め戻しの状況
 (東側から撮影)



(写真 2-4)
 コンクリート盤東側の砕石による埋め戻しの状況
 (東側から撮影)



(写真 3)
 コアカッターを用いたコンクリートのコア抜き状況
 (東側から撮影)



(写真 4)
 コンクリートコアの表面線量の測定状況

5 プラント関連パラメータ確認
 各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。